

# 消防団 & 町議会

瑞穂町消防団員の若手からベテランまで幅広い方にお集まりいただき、お話を伺いました。

人のために何かするのが好きな人に  
集まってもらいたい



毎年1月に行われている消防団出初式

Q 消防団に入ったきっかけは何ですか？

— いとこのおじさんから誘われて。活動内容もわからないので初めは断ったが、何度も誘われて話を聞いて入った。

— 父親が消防団員で、小さな頃から活動を見てきたので、入る事は当たり前のように思っていた。

— 結婚してから瑞穂町に越してきたが、役員の方が訪問してきて勧誘された。右も左もわからなかったが、やってみなければ

わからぬし、色々経験してみる事も大切等々考え、入団することにした。  
— 友人に誘われた。何もわからなかったから一度は断ったが、熱心に勧誘されたので入った。

Q 消防団に入って良かったことやエピソードを教えてください。

— 年齢の違う人と交わることができた。  
— いろんな考えの人と会話ができて「ああ、

Q 団員になって変わったことは？

— 自分の家から火を出してはいけないという意識が高まった。

Q 操法大会に参加してどうでしたか？

— 苦労話などを聞かせてください。  
— チームプレイだから遅れる訳に行かないので必死だった。

— 自営業だったので皆に迷惑かけないよう、仕事を調整しながら取り組んだ。

— 年齢も育った環境も違うメンバーをまとめるのはなかなか大変だったが、無理が無いように配慮しながら、鉛と鞭ですね。

— 分団の中に2チームあって、隣にライバルがいる感じで、お互い切磋琢磨できた。家族の男が皆消防団員なので、火が出た時は皆いなくなってしまう。母親から文句を言われる事があった。

— こんなに本気になれる事はなかった。  
— 家にいる家族の方が大変だろうなって思う事もある。

Q 最後にPRしたい事をお願いします。

— 消防団に勧誘できる青年の情報が得づらい(個人情報の問題や自治会の未加入が多いなど)ので、サポートしてほしい。  
— 人間関係だけが頼り。

— 人のために何かするのが好きな人に集まってもらいたい。  
— 消防団の事が知られていない。いろんな人と交わり、楽しい事もたくさんある。

— 話だけでも聞いてもらいたい。見てもらいたい。  
— 入って嫌なことが無い。楽しいことばかり。

— お忙しい中、ご協力ありがとうございました。



9月15日 第三分団詰所でお話を伺いました。

(左から)  
第五分団(元狭山) 関根大介さん 第四分団(殿ヶ谷) 宮崎光行さん  
第三分団(石畑) 川嶋浩康さん 第二分団(箱根ヶ崎) 山内稔啓さん  
第一分団(長岡) 澤田祐介さん



瑞穂町 消防団  
古川 宗昭 団長